

武田真治牧師

詩編 45:1~18 ヘブライ書 1:8-14

この詩編45編は、最初の1節の説明・表題に「愛の歌」とあります。原文では(シール イェディード)で、(シール)は「歌」、(イェディード)は「美しい者・愛されている者」の意味です。ただし、誰か人を好きになったことを歌う<恋愛歌>ではなく、読んで行けば分かりますが、王様の結婚式に歌われた<祝婚歌>なのです。それは2節の「心に湧き出る美しい言葉、私の作る詩を、王の前で歌おう。私の舌を速やかに物書く人の筆として」からも分かります。ここでの「わたし」とは、おそらく宮廷付きの詩人・歌い手であると思われます。そしてもう一人の「物書く人(=ソーフェル)」こそ、宮廷の書記官でしょう。書記官はいつも王様の側にいて、王様の命令や言葉を正確に書き留め、国民に布告する役目を負っていました。その書記官がスラスラと字を書くように、この詩人もスラスラとお祝いの言葉を造り、王様に贈ることができると言っているのです。故に、この後の「歌・詩」の言葉がかなり誇張され、飾られた言葉(=美辞麗句)になっているのです。

3節「あなたは人の子らのだれよりも美しく」は王様の外見の美しさを褒め、4節「勇士(=ギッポール、英雄)よ、腰に剣を帯びよ。」は王様の兵士としての力強さを讃美しています。そして、なんと7節では王様のことを「神よ、あなたの王座は世々限りなく」とまで呼んでいます。いくら讃美の詩であって王様=人間を“神”とよぶことは許されておらず、『十戒』の第一戒「私の他に何者をも神としてはならない」に違反しているとユダヤ教でもキリスト教でも問題視にされてきた節であるのです。もっとも、一つはこの「神」の原語は(エロヒーム)であり、大切な主なる神様を表す(ヤーウエ)ではなく「神々」とも訳せる言葉であることや、もう一つは次の8節で「神に従うことを愛し、あなたの神は油を注がれた」と、ちゃんと神様に従うことを勧めているのですから、不遜な言葉ではないのですが、いずれにしろ誤解を招く表現であることは事実です。

そしてこの詩編が<祝婚詩>であることは次の9節以下で最も明確になります。「オフィルの金で身を飾った王妃が、あなたの右に立てられる。王妃は栄光に輝き、進み入る。おとめ

らを伴い、多くの侍女を従えて」と、「王妃=花嫁」への讃美の言葉へと移っていくからです。ここには、当時、外国の王女と婚姻を重ねることで軍事同盟関係を築いていた状況があると言い得ます。詩編の中には神殿や王宮での儀式に関わる詩歌も収められていますから、<祝婚歌>もその一つなのでした。

後のキリスト教会では、先ほどの問題であるとされた、王様に「神よ」と呼ぶ節が、しかし真の王の中の王であるイエス様に対してそう呼ばれるなら、むしろふさわしいことではないかと。そしてイエス様こそ、8節の「あなたの神は油を注がれた、あなたに結ばれた人々の前で。」と讃美される方だと読んできました(=ヘブライ手紙1章8~9節)。つまり、この詩編の言葉をイエス様が来られることを“預言する言葉”として受け留めて来たのでした。新約聖書の中には、詩編の言葉をイエス様に対する《預言書》として読んでいることは、たくさん出てきます。私たちも大切にしたい読み方なのです。

【今週の集会】

*聖書研究・祈祷会 I. 8月7日(水) 20:00
II. 8月8日(木) 10:30

聖書: ハイデルベルク信仰問答
祈祷主題: 求道者会を覚えて
担当者: (水) 三箇 (木) 丸茂
祈りに覚える人: 上松さん 浦野さん

【教勢報告】

主日礼拝 男22 女49 計71
祈祷会 I. 男5 女4 計9 II. 男1 女6 計7
日曜学校 幼稚園6 小中科13 計19

【次週主日礼拝】

8月 11日(日)
聖書: 申命記 8:1~10
ルカによる福音書 2:41~52
説教: 「ルカ⑩ — 若い時のイエス様の姿」
武田真治牧師

讃美歌: 208(1)、32、499、452、552、
28(1)

【次週当番表】

司式: 岩佐長老 奏楽: 中村 礼拝: 齋藤長老
献金: 鈴木 鈴木 受付: 鈴木 北條
会堂準備: 飯島 岡本 金刺 中村
森本

看板: 岩佐 週報: 金刺 お花: お休み

【次週集会予定】

礼拝前: ・求道者会 ・聖書輪読会
礼拝後: ・お茶の会 ・牧師と語る会
・壮年会(親睦食事会) ・ダビデ会

週報

2024年度 教会標語

「主につながり、その枝としてひろげて」

2024年 8月 4日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>